

2023年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年4月12日

上場会社名 株式会社ティムコ
 コード番号 7501 URL <https://www.tiemco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2023年4月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 酒井 誠一
 (氏名) 荻原 浩二
 TEL 03-5600-0122

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第1四半期の業績(2022年12月1日～2023年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第1四半期	794	5.4	10		10	337.1	5	366.6
2022年11月期第1四半期	753	6.4	0		2		1	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第1四半期	2.28	
2022年11月期第1四半期	0.49	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期第1四半期	5,748	4,579	79.7	1,849.07
2022年11月期	5,727	4,597	80.3	1,856.56

(参考)自己資本 2023年11月期第1四半期 4,579百万円 2022年11月期 4,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期		0.00		12.00	12.00
2023年11月期					
2023年11月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,490	6.1	149	31.8	151	26.7	128	2.1	51.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期1Q	3,339,995 株	2022年11月期	3,339,995 株
期末自己株式数	2023年11月期1Q	863,481 株	2022年11月期	863,481 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期1Q	2,476,514 株	2022年11月期1Q	2,476,514 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。なお、業績見通し等に関する事項は、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績の分析

当第1四半期累計期間(自2022年12月1日 至2023年2月28日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進んだ一方、継続して不安定なウクライナ情勢や物価上昇など、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の関わるアウトドア関連産業のうち、釣用品市場では気温低下の影響などにより苦戦した一方、アウトドア衣料品市場においては防寒衣料を中心に販売が順調に推移しました。

このような状況の中、当社では収益確保に向けた商品の販売強化等の取り組みを行った結果、当第1四半期の売上高は7億94百万円(前年同期比5.4%増)となりました。また、営業利益は10百万円(前年同期間 営業損失0百万円)、経常利益は10百万円(前年同期比337.1%増)、四半期純利益は5百万円(前年同期比366.6%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(フィッシング事業)

フィッシング事業に関しては、コロナ禍における密を避けられるアクティビティとしての需要は一段落し、販売が前年同期に比べ低調に推移しました。フライ用品に関しては、他の釣種に比べ需要が安定していたことから堅調に推移した一方で、ルアー用品に関しては、気温低下及び対象魚種の釣果低迷に伴う釣行の減少により販売が苦戦しました。その結果、当第1四半期におけるフィッシング事業の売上高は、1億82百万円(前年同期比5.2%減)となりました。また、売上高減少に伴いセグメント利益は8百万円(前年同期比31.9%減)となりました。

(アウトドア事業)

アウトドア事業に関しては、百貨店やショッピングセンター等の商業施設への客足の回復が続き、気温が低下したことも追い風となったことから、防寒衣料の販売を中心に順調に推移いたしました。その結果 当第1四半期におけるアウトドア事業の売上高は6億6百万円(前年同期比9.3%増)となりました。また、滞留商品の値引き販売が少なかったこと等も影響し、セグメント利益は42百万円(前年同期比40.5%増)となりました。

(その他)

その他の主な内容は、不動産賃貸収入売上であります。当第1四半期に関しては、その他売上高は5百万円(前年同期比9.2%減)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は3百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ21百万円増加し57億48百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加77百万円や季節的な影響などによる商品の増加1億13万円などの一方で、受取手形及び売掛金の減少1億46百万円や電子記録債権の減少22百万円、有価証券の減少99百万円などの影響により、前事業年度末に比べ77百万円減少し39億32百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券の増加1億7百万円などの一方で、有形及び無形固定資産の減価償却等による減少6百万円などにより、前事業年度末より98百万円増加し18億15百万円となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ39百万円増加し11億69百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の増加1億13百万円や賞与引当金の増加8百万円などの一方で、未払法人税等の減少28百万円や、その他に含まれる未払金の減少19百万円及び未払費用の減少28百万円などにより、前事業年度末に比べ42百万円増加し9億35百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金の減少2百万円などにより、前事業年度末に比べ2百万円減少し2億33百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末より18百万円減少し45億79百万円となりました。これは

主に、四半期純利益5百万円の発生やその他有価証券評価差額金の増加5百万円などの一方で、前事業年度決算の配当支出29百万円などによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年1月19日発表の「2022年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,855,543	1,933,161
受取手形及び売掛金	524,311	377,716
電子記録債権	87,423	65,184
有価証券	99,996	-
商品	1,361,026	1,474,179
その他	82,033	82,758
貸倒引当金	△394	△276
流動資産合計	4,009,939	3,932,723
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	460,222	457,894
土地	653,376	653,376
その他(純額)	21,282	18,726
有形固定資産合計	1,134,881	1,129,997
無形固定資産	23,410	21,698
投資その他の資産	559,197	664,098
固定資産合計	1,717,489	1,815,793
資産合計	5,727,429	5,748,517
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	624,649	737,981
未払法人税等	39,925	11,600
賞与引当金	2,067	10,623
その他	226,583	175,631
流動負債合計	893,225	935,836
固定負債		
退職給付引当金	165,052	162,384
その他	71,352	71,042
固定負債合計	236,404	233,427
負債合計	1,129,629	1,169,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,998	1,079,998
資本剰余金	3,834,701	3,834,701
利益剰余金	155,921	131,849
自己株式	△478,060	△478,060
株主資本合計	4,592,562	4,568,489
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,237	10,763
評価・換算差額等合計	5,237	10,763
純資産合計	4,597,799	4,579,253
負債純資産合計	5,727,429	5,748,517

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年12月1日 至2022年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自2022年12月1日 至2023年2月28日)
売上高	753,077	794,106
売上原価	413,968	427,441
売上総利益	339,109	366,665
販売費及び一般管理費	339,162	356,169
営業利益又は営業損失(△)	△53	10,495
営業外収益		
受取利息	435	529
受取配当金	537	624
為替差益	1,362	-
その他	152	207
営業外収益合計	2,486	1,361
営業外費用		
為替差損	-	1,299
その他	19	5
営業外費用合計	19	1,305
経常利益	2,413	10,551
特別利益		
雇用調整助成金等	680	-
特別利益合計	680	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	3,093	10,551
法人税、住民税及び事業税	3,674	4,298
法人税等調整額	△1,790	607
法人税等合計	1,883	4,905
四半期純利益	1,209	5,645

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	192,394	554,946	747,341	5,736	—	753,077
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	192,394	554,946	747,341	5,736	—	753,077
セグメント利益	12,958	30,564	43,523	4,512	△48,088	△53

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2 セグメント利益の調整額 △48,088千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	182,474	606,421	788,896	5,210	—	794,106
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	182,474	606,421	788,896	5,210	—	794,106
セグメント利益	8,828	42,955	51,784	3,988	△45,276	10,495

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2 セグメント利益の調整額 △45,276千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っています。